

中学生が調べ、考え、形にする！

「湯梨浜カレーPROJECT」

保護者説明資料

【主 催】

湯梨浜カレーPROJECT 実行委員会
(一社) 倉吉青年会議所

※お問い合わせは湯梨浜中学校ではなく、
当実行委員会へお願いいたします。

「湯梨浜カレーPROJECT」保護者説明資料

■はじめに

本事業は中学生が主体となって湯梨浜町の地域資源を学び、町内の食材や資源を活かしたカレーを含むメニューを考案し、調理して大人たちへ提供することで中学生が「調べる・考える・実行する」力を身につけることを目指しています。実施にあたっては学校側の理解を得て地域の大人のサポートの元で行います。保護者の皆様へ本事業の目的から安全対策、実施体制に到るまでご理解ご協力を賜りたく実施要項を作成致しましたので、何卒ご一読いただきますようお願い致します。

■実施要項

1、企画の目的と地域への貢献

- 中学生の成長：チームで協力して課題に取り組むことで、コミュニケーション能力やリーダーシップを向上できる。また、企画調査から開発、プレゼンテーションまでの一連のプロセスに参画することを通して実践的で社会性の伴った学びを得ることができる。また、地域の様々な人材と直接かわることで、多様な個性を肌で感じ、幅広い人間性を獲得できる。
- 地域活性化：中学生が地域の食材や人材、社会資源に触れることで地域への愛着を深める。中学生が地域の大人と一緒に活動することで、地域に活力を与える。

2、教育的意義

- 探究学習：地域の食材や魅力について主体的に調べ、それらを活かしたカレーのレシピを開発する過程は総合的な探求学習となる。また地域の大人と交流することで社会性を育む。
- キャリア教育：生産、食品開発やマーケティングなど、様々な職業に触れる機会を提供する。将来のキャリアについて考えるきっかけを与える。
- 食育：地元の食材について学び、食への関心を高める。バランスの取れた食事や食文化について学ぶ。

3、安全対策

- 衛生管理：調理実習は食品衛生の専門家の指導のもとで安全に配慮して実施する。アレルギー対応や衛生管理を徹底して行う。
- 安全確保：調理実習やイベント時の安全対策は以下の通り行う。
 - ・湯梨浜町食生活改善委員含む大人が同伴する。
 - ・保健所の認可を得たうえで実施をする。必要に応じて消防への届け出

等を行う。

・緊急時には全体の活動を中止し、医療機関を受診する。

- 保険：参加者全員が以下の保険に加入する。
『三井住友海上レクリエーション傷害補償プラン』
※参加生徒の費用負担は無し。

4、実施体制

- 地域の大人の役割：※参加者名簿は別紙参照。

〈企画・運営〉

参加生徒の募集を行う。

料理の提供までのスケジュール管理や会場設営、事業内容の企画運営等を行う。

会議を含む全ての過程において常に同伴し、中学生が主体となって活動できるよう補助を行う。生徒が行き詰った際には、大人がそれぞれの得意分野を活かして助言を行う等のサポートをする。

〈資金の調達〉

運営に際して必要な資金は補助金と倉吉青年会議所の事業費によって賄う。必要があった場合のみ、地域企業へ協賛金のお願いに回る。

〈調理指導〉

事業当日並びに準備の中で調理の指導を行う。

〈広報活動〉

学校内外に対して、このイベントの周知を行う。プレスリリースや取材依頼など、より広範な広報活動も必要に応じて行う。

- 学校との連携：学校の先生と連携し、企画内容やスケジュールについて密に情報共有を行う。学校の施設や設備を使用する場合は必ず事前に許可を得る。
- 保護者の協力：必要に応じて保護者説明会を開催し、企画の目的や内容、安全対策について説明する。参加生徒が自転車通学圏外の場合、送迎をお願いする。

5、スケジュールと費用

- 具体的な

スケジュール：※別紙スケジュール表を参照。

部活動のない水曜日の放課後を選び 15 時から 16 時 30 分に開催する。
テスト前や学校行事周辺には開催せず、学業を優先する。

- 費用：※別紙予算書を参照。参加生徒の費用負担は無い。

費用は基本的に、鳥取県協働参画課による「ミラ・クル・とっとり運動推進補助金」と（一社）倉吉青年会議所事業費から充てる。必要に応じて

て地域企業からの協賛金を検討する。

支出は食材費、材料費、保険料などがメインとなる。会場等使用料については、学校運営協議会の協力等を得ることで原則免除していただく。

6、その他

- 成 果 発 表：開発したカレーは参加生徒の達成感や自己肯定感を高めるために11月土日に完成披露会を開催して関係者や地域の方に振る舞うほか、参加生徒の希望に合わせて地域イベントや飲食店での提供を行う。
- 地域との連携：地域の大人、飲食店、企業等と連携して事業を実施することで、本年度のみならず今後も地域全体で中学生を応援する体制を作る。
- 送迎について：実施は部活動のない水曜日の放課後を利用するため、送迎バスの利用ができなくなる。そのためバス通学の生徒は保護者による迎えが必要となる。難しい場合は公用車での送迎を行う。
- 内申書への記載：「ボランティア活動への参加」として内申書へ記載する。

■問い合わせ先：湯梨浜カレーPROJECT 実行委員会

(一社) 倉吉青年会議所 縁 JOY!活力向上委員会 米原尊信

【電 話】 080-3875-7397

【メール】 miyuanzunxin@gmail.com

(以上)